

研究構想図

学校目標      かしこく やさしく たくましく

【研究主題】

進んで自分の学びを深め、学びの楽しさを実感する子の育成  
～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた授業づくり～

めざす児童の姿

かしこく

- ・自ら課題を見出し、解決のプロセスを考える姿
- ・必要な情報を選んで活用する姿
- ・他者と協働的に考え、納得解を生み出す姿

やさしく

- ・他者の考えのよさを見出す姿
- ・自分の考えとは違う考えも受け入れる姿
- ・他者を尊重し、ともに向上しようとする姿

たくましく

- ・あきらめずに課題解決に取り組む姿
- ・チャレンジすることを楽しむ姿
- ・自己調整力を働かせ、粘り強く取り組む姿

2つの授業スタイル

- ①スタンダードスタイル  
(個別最適な学びと協働的な学びの往還がある複線型授業)
- ②マイプランスタイル  
(単元内自由進度学習)

弾力的な単元構想の工夫

ねらい、学習内容、児童の実態に合わせて、教師が一斉指導で進める時間と児童に任せる時間を効果的に組み合わせ、単元を構想する

深い  
教材研究

子供理解

ICTの効果的活用

- ① 目標の確認と見通し
- ② 教材等の活用
- ③ 協働的な学び
- ④ ポートフォリオ 等

☆これまでの国語科の研究を生かす

付きたい力の明確化→魅力あるゴールの設定→単元を組み立てる力

☆評価と検証による取組改善

☆安定した居心地のよい学級づくり

(自己存在感の感受 共感的な人間関係の育成 自己決定の場の提供 安全・安心な風土の醸成)

☆学習規律

☆基礎力の定着